

《6/2(火) 第52回ギャラクシー賞贈賞式 ウェスティンホテル東京》

「感謝の気持ちでいっぱいです。」

横山雄二アナウンサー ギャラクシー賞贈賞式

テレビ、ラジオの番組、関係者に贈る賞として52年の歴史を誇る「ギャラクシー賞」。第52回の贈賞式が6月2日都内で行われ「平成ラヂオバラエティ ごぜん様さま」「ザ★横山雄二ショー」の番組パーソナリティとして横山雄二アナウンサーがDJパーソナリティ賞を受賞しました。

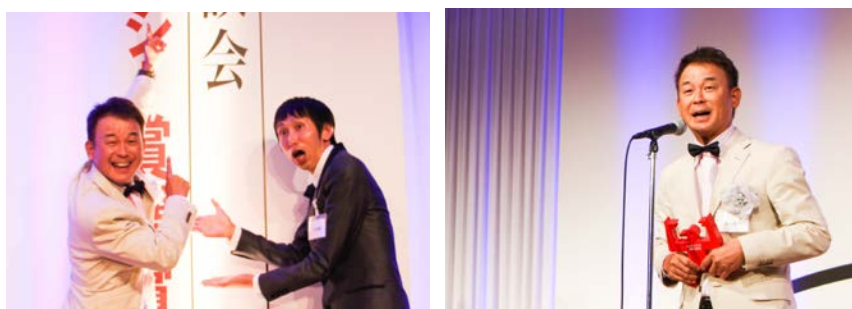
横山アナウンサーは、「27年前にRCCという会社から『放送に出ていいよ』という免許もらい、27年目にしてほめていただくことができました。あなたはこのままでいいですよと言っただけのような気がして、とてもうれしいです。名誉な賞をありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。」とスピーチしました。

- 放送批評懇談会リリース文 -

言葉巧みに擬音、下ネタ、宮崎弁を織り交ぜて展開する予測不能のマシンガントークは天下一品です。一方で、カーブを叱咤激励し、リスナーにも本音で物言いをする熱い一面に、パーソナリティとしての求心力を感じます。昨年広島で土砂災害が発生した際は、その力を発揮して、番組を共に務める泉水はる佳とチャリティーソング「広島空」を歌い、売上の全てを市に寄付し、自らが主催する東日本大震災復興支援チャリティーイベント「ヨコヤマナイト」では、丸4年で1千万円をこえる義援金を集めました。また、映画「ラジオの恋」では主演を務め、スクリーンからラジオの魅力を伝えました。これらの活動は、全てラジオを通じて成されています。多岐にわたる活動の中で、軸足をラジオに置き、リスナーとの輪を育み、感動を共有し、ラジオの可能性を追い求める姿勢を称えるとともに、ラジオの未来を明るく照らすラジオスターとしてさらなる活躍を期待します。



■ アンガールズ・山根良顕さんがサプライズで駆けつけ祝福



■ 贈賞式には河村アナや番組スタッフも列席